



環境リーダーNews

特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会「会報」
<https://kankyo-leader.org/>

2024 4/28

Vol. 126

季刊発行 春号

■ 特集(3面): 炭素のボヤキ



令和5年度の環境活動を振り返って

代表理事 吉岡嗣二郎



吉岡嗣二郎

会員の皆様、ご健勝のこととお喜び申し上げます。令和5年度の環境活動を振り返ります。環境学習講座では、神奈川県環境科学センターにおいて「夏休み子ども環境体験教室」を5日間実施し、「はまぎん こども宇宙科学館」から環境体験教室を受託し、会員講師および関係者のご協力を得て、前年度を上回る48教室を実施できました。会報は年4回発行し、ホームページのアクセス数は2,780件と増加傾向の状況でした。会員数は、正会員48名、賛助会2名、学生会員1名の計51名に減少しましたが、新規入会者は7名と増加しました。

新型コロナウイルス感染症が終息し、活動数はコロナ以前の状況に戻りましたが、定期的な顧客関係の団体などにおい

て感染防御が配慮され、感染以前の賑わいの環境活動に至りませんでした。一方、会員講師陣のSDGsへの意識は高く、各部会において勉強会や部会交流が行われ、環境学習講座をはじめとした当会の活動は活性化状況にありました。令和6年度も引き続きご協力、ご支援をお願いします。



県・環境科学センター、昨年の夏休み子ども環境体験教室



■総会会場の地図

かながわ県民センター 304 会議室
 JR 横浜西口より徒歩 5 分

- 特別講演・「会員の活動」
 (午後1時15分～1時45分)
- 総会・午後2時～4時
- 来賓・神奈川県環境科学センター 所長
 加藤陽一様
- ◎ 総会開催
- 月日・5月23日(木)
- 場所・かながわ県民センター 304 会議室
 (開場・午後1時)

令和6年度総会を左記の要領にて通常開催いたします。会員の皆様はご参加ください。総会に先立ち特別講演を開催いたします。会員の皆様には「総会資料」を添えた総会ご案内を5月初めにEメールにてお送りします(一部のEメール受信が困難な会員には郵送)。

総会ご案内

事務局 武澤研二

はまぎん こども宇宙科学館
洋光台サイエンスクラブ

2024年度環境体験教室計画

横浜こども科学館担当
石原靖文

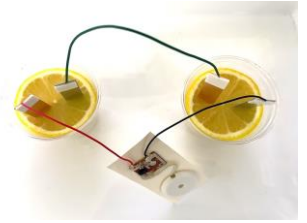
2024年度の環境体験教室は、昨年度とほぼ同様のラインナップで全41教室が計画されています。各教室のスケジュールを【下表】に示しました。今年度の新規教室として「スプリングドラム」や「レモン電池」の実験など6教室、「植物ジュニアレンジャー」のシリーズ講座が14教室などが計画され、これらの内、「親子教室」が19教室で全体構成されています。

「植物ジュニアレンジャー講座」は、植物観察や里山体験をしながら自然環境を学び、子どもたちが自ら植物を大切に活動する植物ジュニアレンジャーを養成する当会独自のシリーズ講座です。だれでもが参加できる入門講座10教室と実践活動の講座4教室が開催されます。実践講座の受講生には植物ジュニアレンジャーの

認定書とバッジが授与されます。また、昨年度は「和泉川の生き物観察」、「水ロケット」や「植物ジュニアレンジャー活動」教室などに多くの子どもたちが参加してくれました。今年度も、「つかめる水」、「ソーラーオルゴール」、「トンボヤジロバー」、「トルネード」教室など子どもたちに人気の教室が盛り沢山ラインナップされています。



嵐の音？スプリングドラム



レモン電池とオルゴール

No.	教室 題 名	開催日(曜)
1	めざせ植物ジュニアレンジャー(1)身近な春の植物たち	4月13日(土)
2	「花だんご」を作って花を育てよう(親子教室)	4月14日(日)
3	体温でも回るソーラー風車を作ろう	4月20日(土)
4	「動物かくれんぼ」ミニこいのぼりで保護色実験	4月21日(日)
5	植物ジュニアレンジャー活動(1)温暖化と植物	4月27日(土)
6	色のふしぎ実験「色を分けたり、混ぜたりしてみよう」(親子教室)	4月28日(日)
7	みどりのカーテンを作ろう(親子教室)	5月5日(日)
8	めざせ植物ジュニアレンジャー(2)植物の歴史を探そう	5月11日(土)
9	嵐の音がする？レインステックとプリングドラムを作ってみよう！(親子教室)	5月12日(日)
10	夏の生きもの探し、「動物かざぐるま」(親子教室)	5月19日(日)
11	植物ジュニアレンジャー活動(2)外来種はほんとにわるい？	5月25日(土)
12	和泉川・地蔵原の水辺で生き物観察会(親子教室)	5月26日(日)
13	レモン電池でオルゴールを鳴らしてみよう(親子教室)	6月1日(土)
14	表面張力ってなあに、石けん舟を作ろう	6月2日(日)
15	めざせ植物ジュニアレンジャー(3)自然のつながり(生態系)とは？	6月8日(土)
16	なぜ目は2つもあるの？3D 体感実験とジオラマ作り	6月15日(土)
17	手作りミニ顕微鏡でいろいろな細胞を見てみよう(親子教室)	6月16日(日)
18	植物ジュニアレンジャー活動(3)海岸植物の工夫は？	6月22日(土)
19	ソーラーオルゴールを作ろう	6月29日(土)
20	トンボのヤジロバーと自分の体でバランス実験	6月30日(日)
21	めざせ植物ジュニアレンジャー(4)競争する植物	7月6日(土)

No.	教室 題 名	開催日(曜)
22	化学の不思議「つかめる水」を作ろう	7月7日(日)
23	磁石の不思議実験とリニアモーターを作ってみよう(親子教室)	9月1日(日)
24	植物ジュニアレンジャー活動(4)人と自然のつながり	9月7日(土)
25	人工の雲を作ろう	9月14日(土)
26	ミネラルウォーターのちがいを実験で調べてみよう(親子教室)	9月15日(日)
27	めざせ植物ジュニアレンジャー(5)伝えよう！植物の不思議とたのしさ	9月21日(土)
28	ペットボトルの中にトルネードを作ってみよう(親子教室)	9月29日(日)
29	海洋プラスチックで万華鏡を作ろう	10月12日(土)
30	「エアバッグ」と「空気砲」作ってみよう(親子教室)	10月20日(日)
31	めざせ植物ジュニアレンジャー(6)ふしぎな、不思議な種の世界	11月2日(土)
32	ストームグラスと天気不思議(親子教室)	11月16日(土)
33	めざせ植物ジュニアレンジャー(7)植物と行事のつながり	11月23日(土)
34	LEDを使って光の三原色を学ぼう(親子教室)	12月1日(日)
35	めざせ植物ジュニアレンジャー特別講座 伝統植物と門松を作ろう	12月15日(日)
36	アルソミトラの種をまねたグライダーを作ってみよう(親子教室)	1月19日(日)
37	みんなの周りの放射線を測ってみよう。環境と放射線(親子教室)	1月25日(土)
38	めざせ植物ジュニアレンジャー(8)植物の名前はどこから	1月26日(日)
39	色が変わるハーブティーで色水実験を楽しもう(親子教室)	2月9日(日)
40	めざせ植物ジュニアレンジャー(9)植物春待ちウォッチング	2月16日(日)
41	光のふしぎ実験「偏光万華鏡とマジックボックスを作ろう」(親子教室)	2月23日(日)

Leaders TOPICS

「炭素のボヤキ」循環を壊したのはわたしですか？

神奈川県地球温暖化防止活動推進員、水・大気部会 長村吉洋



■ 環境問題における質的遷移

環境問題と言えば公害と言われた時代は、ほぼ過去のものとなり、地球規模の気候変動問題に世界全体が取り組む時代となっています。地球温暖化防止を掲げて始まった温室効果ガス削減の動きは、1994年の気候変動に関する国際連合枠組条約および1997年の京都議定書の削減目標の取り組み時からすれば、30年間で世界が大きく変わっていき様子を実感できるようになりました。

世界の国々だけでなく、企業体をはじめ、自治体や地域、学校、市民レベルでも気候変動対策と適応策を自分事としてとらえ、それぞれに特色ある様々な取り組みが進められています。2050年を1つの大きな目標年としたことも取り組みを前に進める大きな力となっていることは確かです。この問題に対する大きな推進力となっているのは、地球環境の変化が人間によって引き起こされている問題であり、それが人類の生存を脅かすものになっているという認識からくるものに他なりません。したがって、私たち人間が世代を超えて、その責任を自ら背負い、最善の道を選択していく義務があるということになります。

■ 炭素をめぐる問題

これまでは健康被害や環境破壊が起こってから対策が取られて解決してきた歴史でしたが、未来を予測し、危機的状況を回避するだけでなく、よりよい未来を作っていくためにみんなで知恵を絞って努力していこうという段階になりました。SDGs が提唱され、2020年頃から数年間で教育現場でもあたりまえの概念として使われるようになっていきます。

温室効果ガスとしての二酸化炭素やメタン、一酸化二窒素、フロンなどの気体の性質と量が、持続可能性を壊すものでないようすることが気候変動対策の基本となりますが、低炭素社会から脱炭素社会へと目標が引き上げられ、炭素に関わる問題やエネルギーシフトの話題が大部分を占めているのが現状です。

人類の生存に関わる様々な問題は、人間が原因で引き起こされており、生物や物質には何の罪もないのですが、

石炭や二酸化炭素は悪者、二酸化炭素は有害物質、二酸化炭素は出してはいけない、オゾン層破壊は二酸化炭素によるものだ、などのように誤解や誤認識も散見されます。さらに、炭素のない世界はありえないのに、脱炭素という言い方が適切かどうかという疑問も湧いてきます。

■ すべてが循環する世界に

炭素は生命体の元となる有機化合物を構成する根本の元素で、炭素なしには生命体は存在できません。化学的には、脱炭素というと、炭素を取り除くという意味になり、用語として正しい使い方ではないと指摘されています(文献)。しかし、いったん作り出された用語が、広く使われるようになると、言葉の解釈と実際の意味がずれていってしまうのは、仕方がないことなのかもしれません。

人間の活動が急激に地球規模で爆発的に増加している事は、単に時代の流れだとして片づけられない問題です。私たちがより健康で、楽しく、さまざまな活動ができるようになってきたことと、私たちがどのような責任を負っているのかということは、切っても切り離せないことであり、持続性、永続性の観点に立って、人類全員で最善の努力をすべき時となっています。

産業活動と私たち一人ひとりの生活行動自体が一体となっているのは当然のことですが、人の健康と生活の質に加えて、生命系全体を含む地球環境全体の健全性と永続性を常に意識した行動が求められていると思います。



【文献】「科学(化学)的に正しい「炭素循環」を我が国が目指す社会の用語として使おう!」「化学と工業」第75巻9月号667頁、日本化学会、2022年9月 <https://www.chemistry.or.jp/journal/ci22p667-tanso.pdf>

新会員紹介

Welcome New face

未来ある子どもたちと一緒に学びながら

健脚ではないのですが、2006年から五街道を少しずつ歩いています。初めは、東海道。日本橋から大門まで。次は大門から泉岳寺を参拝して品川まで。何度となく電車で通り過ぎている場所なのに新たな発見があります。京都三条大橋まで6年、日光街道は日本橋から日光東照宮まで2年かかりました。今は中仙道と甲州街道を観光、グルメ、そして季節ごとの自然や植物との出会いを楽しみながら歩いています。

昨年は、コロナ禍も明け、一歩踏み出してみようと、夏休み子ども環境体験教室での講師補助体験に参加し、大変お世話になりました。私は何か得意なことがあるわけではありませんが、未来ある子どもたちと一緒に学びながら、できる活動があればと思い、環境学習リーダー会に入会しました。他には、横須賀市の自然・人文博物館で「基礎から学ぼう昆虫学」に虫好きの子どもたちに交じって参加し、この年になって初めて、カラスアゲハとモンキアゲハの幼虫を飼育して、羽化させ、いい経験をさせてもらいました。

保育士資格を取り、保育園でパートタイムにて働いています。一昨年、日本自然保護協会の「すべての子どもに自然を！プロジェクト」研修会に参加して、乳幼児へむけての自然観察会なども勉強中です。皆様と楽しく活動していけたらと思っていますので、よろしくお願いいたします。



蛭田一美さん PROFILE

- ・出身地:大阪府枚方市
- ・現住所:横須賀市
- ・生年月:1969年3月
- ・職種:保育士、ガス検針員
- ・趣味:街道歩き、リズムックカンフー
- ・所属部会:生物部会

はまぎん こども宇宙科学館 洋光台サイエンスクラブ 1月～3月 環境体験教室 報告 横浜こども科学館担当 石原靖文



①アルソミトラの種グライダー ④ヨウ素反応で食べ物調べ ②公園で桜の冬芽を観察 ⑦安全素材で石けん作り

2023年度を締めくくる1～3月に実施した7教室を右表に示しました。長村講師は、種グライダー、ヨウ素デンプン反応、静電気モーターの3教室を実施し、バライティーに富んだ工作・実験の授業で子どもたちの好奇心を育みました。吉岡講師は、植物レンジャー講座の2教室を実施、冬季の植物の特徴を観察し、ハーバリウム作りや植物版画を体験しました。飯田講師は、入浴剤づくりと石けん作りの2教室を実施し、家庭で身近に使うものの工作を楽しみました。 詳報 HP▶ 講師や関係者の方々、お疲れさまでした。 2024年度の環境体験教室もよろしくお願いいたします。



開催日(曜)	教室名称	講師名前
1月13日(土)	①アルソミトラの種をまねたグライダーを作って飛ばそう(親子教室)	長村吉洋
1月28日(日)	②めざせ植物ジュニアレンジャー(8) 植物の名前	吉岡嗣二郎
2月3日(土)	③環境にやさしい入浴剤を作ろう	飯田富佐江
2月11日(日)	④ヨウ素デンプン反応で食べ物を調べてみよう(親子教室)	長村吉洋
2月18日(日)	⑤めざせ植物ジュニアレンジャー(9) 植物春待ちウォッチング	吉岡嗣二郎
2月25日(日)	⑥静電気で回るモーターを作ってみよう(親子教室)	長村吉洋
3月2日(土)	⑦手作り石けんを楽しもう	飯田富佐江

環境活動案内 Information (5月~7月)

■教室イベント情報	月日(曜)	開催時間	開催場所	開催担当
■みどりのカーテンを作ろう(親子教室)	5月5日(日)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■めざせ植物ジュニアレンジャー(2)植物の歴史を探そう	5月11日(土)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■嵐の音がする?レインスティックとスプリングドラムを作ってみよう(親子教室)	5月12日(日)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■夏の生きもの探し、「動物かざぐるま」(親子教室)	5月19日(日)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■植物ジュニアレンジャー活動(2)外来種はほんとにわるい?	5月25日(土)	10:00~13:30	県立保土ヶ谷公園	生物部会
■和泉川・地蔵原の水辺で生き物観察会(親子教室)	5月26日(日)	10:00~13:30	和泉川・地蔵原	水・大気部会
■レモン電池でオルゴールを鳴らしてみよう(親子教室)	6月1日(土)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■表面張ってなあに、石けん舟を作ろう	6月2日(日)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■めざせ植物ジュニアレンジャー(3)自然のつながり(生態系)とは?	6月8日(土)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■なぜ目は2つもあるの? 3D 体感実験とジオラマ作り	6月15日(土)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■手作りミニ顕微鏡でいろいろな細胞を見てみよう(親子教室)	6月16日(日)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■植物ジュニアレンジャー活動(3)海岸植物の工夫は?	6月22日(土)	10:00~13:30	県立観音崎公園	生物部会
■ソーラーオルゴールを作ろう	6月29日(土)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	エネルギー部会
■トンボのヤジロベエと自分の体でバランス実験	6月30日(日)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■めざせ植物ジュニアレンジャー(4)競争する植物	7月6日(土)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■化学の不思議「つかめる水」を作ろう	7月7日(日)	10:00~12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会

●定例会部会情報	開催月日(曜)	開催時間	開催場所	部会長
●生物部会	5月15日(水) 6月19日(水) 7月17日(水)	14:00~16:00	県民センター10階 ボランティアサロン	吉田和史
●エネルギー部会	5月22日(水) 6月26日(水) 7月24日(水)	勉強会 15:00~ 定例会 16:00~16:30	会議室 or オンライン会議 (県民センター会議室)	鈴木勝男 (桑原 清)
●水・大気部会	適宜、部会メーリング	適時	部会メーリング	吉岡嗣二郎



子どもサイエンスフェスティバル・相模原大会 水・大気部会 長村吉洋

2月3日(土)、「ペットボトルの中にトルネードを作ろう」と題した工作・実験ブースを相模原市立青少年学習センター会場に出展しました。トルネード(竜巻)は近年の異常気象で発生が多く報道されるので、人気が高く180名ほどが

参加してくれました。子どもたちは、二つのペットボトルを接続して、ボトルの中の水が竜巻のように流れる様子を楽しみました【左写真】。また、表面張力を活用して逆さコップの中の水が落ちない不思議な実験も楽しんでもらいました。

ひらつか環境ファンクラブ

代表理事 吉岡嗣二郎

「ひらつか環境ファンクラブ」の発表会が3月2日(土)、平塚市立図書館で開催されました。この発表会に当会から「環境学習講座を進めよう(実施例から)」と題した発表を行い、環境活動のきっかけ、講座の進め方など活動記録の動画を交えて紹介しました。このクラブは、平塚市で様々な分野で環境活動を進めている人たちの集まりで、環境問題に取り組む市民のネットワーク作りを実施しています。



「ひらつか環境ファンクラブ」で当会の環境活動を発表

吉村美男さんを偲んで

吉村美男さんの訃報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。吉村美男さんは旧水環境部長として地域の環境活動に貢献されました。

中津川や地蔵原水辺での生きもの観察会、人工の雲、大豆を教材とした教室などは、子どもたちに理解しやすく、今でも私たちの心に残ります。ご冥福をお祈りします。 監事 田口繁雄

STAFF 募集

エコ活動しませんか？ 体験参加歓迎



募集案内



事務局だより 武澤研二

■ 理事会の開催予定

5月10日(金)、「かながわ県民センター」709 会議室

6月14日(金)、同705会議室

7月12日(金)、オンライン会議、いずれも14:30~16:00

**令和6年度「年会費リマインド」
環境活動資金、年会費納入のお願い**

●よこはま夢ファンド 会員の皆様

当会を指名して「よこはま夢ファンド」への寄付をお願いします。この助成金は当会の環境活動に貢献しています。ふるさと納税の減税対象です。

■ 編集後記 ■ 昨年度は7名の新規入会者がありました。この入会者数は画期的な成果です。

2000年頃、当会の会員数は約140名でしたが、その後徐々に減少し、現在は51名です。2000年頃に会員が増加した要因は、県・環境科学センターの「環境学習リーダー養成講座」を受講した多くの方が当会に入会したためです。当時は現役をリタイアした戦後派世代の方々が、環境課題に情熱をもって取り組みました。世代は変遷し、現在では「戦後派世代」から「団塊派世代」などに世代交代しました。

昨年度、多くの新規入会者を得た要因は、団塊派世代などの方々が新たな発想で「環境活動スタッフ増員対策」を実施した成果によるものです。そのスタッフ増員対策とは、一昨年度から実施された「県・環境科学センターの講師補助オリエンテーション」と「はまぎんこども宇宙科学館での講師体験教室」とが連携して実施された「講師体験方式」の増員対策です。この増員対策が大きな成果を得ました。増員対策の実施にご尽力いただいた皆様へお礼申し上げます。この会員増員活動の継続をお願いします。 小林

- 特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会 「会報第126号」 2024年4月28日(日) 発行
- 発行者：代表理事 吉岡嗣二郎 編集：広報部長 小林信雄
- 所在地：〒226-0005 横浜市緑区竹山三丁目2番地4 竹山3201-134
- Web：https://kankyo-leader.org/ ・ご連絡、お問合せ E-Mail：npo.k.leader@kela1993.org
- ◆ 寄付・会費等納入口座：ゆうちょ銀行00230-4-30769 神奈川県環境学習リーダー会
横浜銀行 横浜駅前支店 普通預金 口座番号383-3286964 口座名義 特定非営利活動法人神奈川県環境学習リーダー会
- ★ ©不許複製：神奈川県環境学習リーダー会

